

# 工業会活動

## 令和元年航空機生産額は前年比342億円の増額

経済産業省が2月17日に公表した生産動態統計（年計確報値）に基づき、令和元年の航空機生産額（暦年値）を集計した。その結果、総額は前年比342億円（1.9%）増の1兆8,570億円となった。平成25年から27年までに増額基調が続いた後、28年に一旦減額となったが、29年から緩やかな増加基調となっていることが確認された。

内訳は、防衛向けが前年比430億円減の5,393億円、民間向けが773億円増の1兆3,177億円となっている。

品目別にみると、機体の生産額は、防衛向けが機体製造の減により昨年実績を260億円下回る3,619億円、民間向けが主力のボーイング787の生産増等により昨年実績を494億円上回る6,514億円となったため、機体全体では前年より234億円（2.4%）増の10,133億円となった。エンジンの生産額は、防衛向けが189億円の減、民間向けが244億円の増となり、エンジン全体では前年より54億円（0.8%）増の7,051億円となった。また、その他機器（付属品・通信機器等）の生産額は、防衛向け及び民間向けともに増となり、前年より53億円（4.0%）増の1,386億円となった。

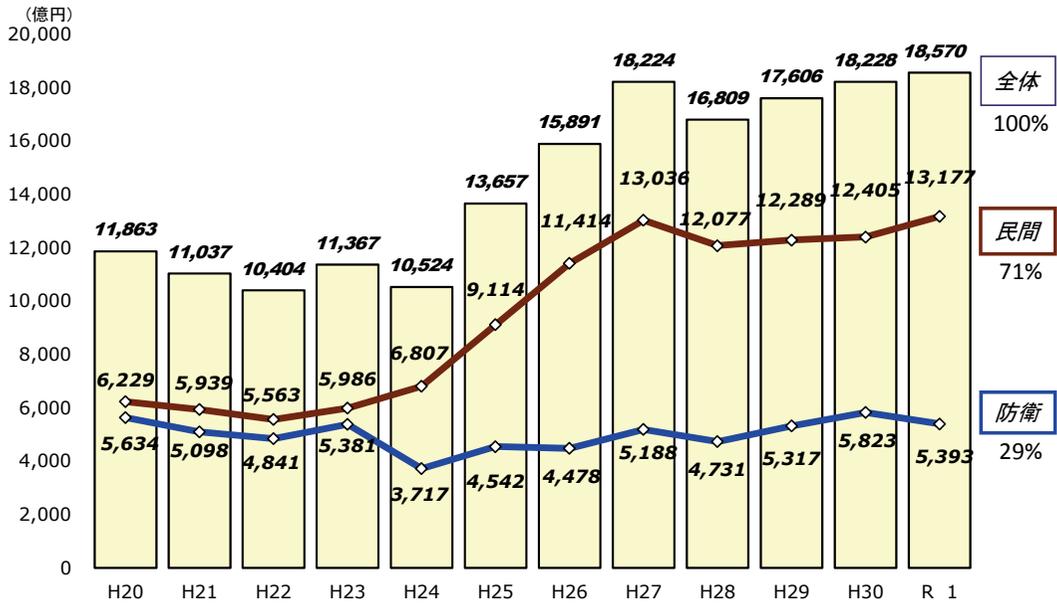
また、全体額の防衛と民需の比率は29%対71%となり、平成19年以降連続して民需比率が50%を超える状況が続いている。近年、民間航空機で、ボーイング社等からの受注増大

に伴い民需比率が増大する傾向にあったが、今年も民需比率の増大傾向の定着を確認することとなった。

なお、令和元年の品目別防衛比率は、機体関連36%、エンジン関連10%、その他機器76%となっている。

上記のように令和元年の我が国の航空機生産は、平成30年に引き続き増加となった。今後については、防衛向けではP-1固定翼哨戒機やC-2輸送機等の調達に伴う安定的な生産が期待される。民間向けでは、次期主力機777Xの受注は堅調に推移しているが、日本企業が参画するボーイング777は減産に入っており、777Xの初号機納入は当初計画（2020年）から後ろ倒しされて2021年となったことから、生産本格化の遅れが見込まれる。また、ボーイング787の受注も堅調に推移しているが、ボーイング社は2021年から減産することを発表している。こうした状況を踏まえると、今後の航空機生産の動向は注視する必要がある。

### 航空機／国内生産額推移



### 平成30年と令和元年の区分別比較

(単位: 億円)

区分	H30年 確定値(R1.6月)			R元年 確報年計値(R2.2月)			差 (R元年 - H30年)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	1,539	8	1,547	1,313	12	1,325	△226	4	△222
		部品	1,128	5,774	6,901	1,261	6,248	7,509	133	474	607
		小計	2,667	5,782	8,449	2,574	6,260	8,834	△93	478	385
	エンジン	本体	189	8	197	198	3	201	9	△5	4
		部品	509	5,369	5,878	413	5,998	6,412	△95	629	534
		小計	697	5,377	6,075	611	6,002	6,613	△86	624	538
その他機器	857	259	1,117	880	299	1,179	22	40	62		
合計	4,221	11,419	15,640	4,064	12,561	16,625	△157	1,142	985		
修理	機体	本体	758	142	900	652	156	808	△106	14	△92
		部品	454	95	549	393	98	491	△60	3	△58
		小計	1,211	238	1,449	1,045	254	1,299	△166	16	△150
	エンジン	本体	180	665	845	81	257	339	△99	△407	△506
		部品	30	47	78	26	74	100	△4	27	22
		小計	210	712	922	107	331	439	△103	△381	△484
その他機器	180	36	216	176	31	207	△4	△5	△9		
合計	1,602	986	2,588	1,329	616	1,945	△273	△370	△643		
全体	機体	本体	2,297	151	2,447	1,965	168	2,133	△332	17	△314
		部品	1,582	5,869	7,451	1,654	6,346	8,000	72	477	549
		小計	3,878	6,020	9,898	3,619	6,514	10,133	△260	494	234
		(39%)	(61%)	(100%)	(36%)	(64%)	(100%)				
	エンジン	本体	369	673	1,042	279	261	540	△90	△412	△502
		部品	539	5,416	5,955	439	6,072	6,512	△100	656	556
		小計	908	6,089	6,997	718	6,333	7,051	△189	244	54
		(13%)	(87%)	(100%)	(10%)	(90%)	(100%)				
	その他機器	1,038	295	1,333	1,056	330	1,386	18	35	53	
		(78%)	(22%)	(100%)	(76%)	(24%)	(100%)				
合計	5,823	12,405	18,228	5,393	13,177	18,570	△430	773	342		
	(32%)	(68%)	(100%)	(29%)	(71%)	(100%)					

(注) 四捨五入の関係から、合計、小計は必ずしも一致しない

(出典: 経済産業省 生産動態統計)